



# 翁島小学校だより

第15号 H30. 11. 5 発行

文責：校長 星 善樹

## ◎ 翁島フェスティバル2018 ～応援ありがとうございました～

10月27日(土)、秋の一大イベント、「翁島フェスティバル2018」をたくさんの皆さんにご来校いただき、にぎやかに開催することができました。各学年ともそれぞれに工夫を凝らした出し物で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。このフェスティバルに対しても、子ども達と教職員は、野口博士の教えである「目的」「正直」「忍耐」の心で準備を進め、発表に臨みました。

### ☆ 1年生 『学習発表「わくわく1年生」』

国語や音楽の学習の様子を、口を大きく開いて音読したり、歌ったり踊ったり元気いっぱいに発表しました。1年生らしいとても素敵な発表でした。K.Nさん、K.Yさんのピアノ伴奏もとても上手でびっくりしました。



### ☆ 2年生 『みんな なかよし おまつりだ！』



2年生の学級目標は「みんななかよし」。友達はもちろん、たくさんの生き物や野菜ともなかよくなってきました。最初、なかなか触れなかったザリガニと仲良くなることができました。畑で作った作物とも仲良くなり、収穫の喜びをたくさん味わいました。そして、仲良くなった喜びをお祭りで表現しました。おみこしが出たり、竹太鼓を鳴らしたり、最後は、バンブーダンスまで披露しました。とても楽しい発表でした。

### ☆ 3年生 『本当の宝ものは』

宝物コンクールに、いろいろな国の人たちが宝を持ち寄ります。それは恐ろしい武器だったり、きらめく宝石だったり、空を飛ばない空飛ぶ絨毯だったり…。結果はみんな不合格。では、本当の宝物は何だったのか。それは、世界中の子供達です。世界中の子供達が仲良くなり、戦争のないみんな笑顔の地球を作ることです。3年生は、上手な台詞回し、元気な歌や踊りを通して見事に表現しました。



### ☆ 4年生 『野口英世創作劇「支え、励まし合い、助け合う心」』

野口英世の生涯を分かりやすく、劇にして発表しました。この劇を観て、初めて知った事もありました。そして、野口英世が大きな功績を残した陰には、英世を支え、励まし、助ける人々がいたことがよくわかりました。とてもすばらしい内容でした。4年生は、見事に役を演じることができました。



### ☆ 3, 4, 5年生の音楽発表

○「花のおぐりもの」

○「シーラカンスをとりこにしよう」

### ☆ 全校合唱

○「音楽のおぐりもの」



全校合唱 ♪この歌に 希望をのせて～  
素敵な歌声が会場いっぱいに響き渡りました。

### ☆ 青少年の主張

6年生のH.Gさんが発表しました。これは、7月14日(土)学びいなで行われた「青少年メッセージ2018第31回青少年の主張猪苗代町大会」において優秀賞となった主張です。堂々と立派に意見発表を行いました。





## ☆ 5年生 劇『チーム翁小5 猪苗代湖を守り隊』

総合的な学習の時間で学習した猪苗代湖の水環境について劇にして発表しました。劇の中で、猪苗代湖のそれぞれの場所で行った水質調査の結果を発表したり、ふるさとの宝である猪苗代湖の水質を改善するため、今後どのようなことに気を付けていけばよいか、また、どのような活動をしていけばよいかを訴えたりしました。とても内容の濃い貴重な発表でした。



## ☆ 6年生 学習発表「おもしろ日本史」

社会科で学習した日本の歴史について発表しました。歴史は、遠い昔の事なのでなかなかイメージがわからないことも多いのですが、学習の中で、興味をもった事柄について劇にして発表しました。縄文時代から江戸時代まで、6年生は6名という人数ですが、衣装や小道具を何度も交換しながら一生懸命、そして、楽しく、わかりやすく発表してくれました。最後は・・・これからの歴史は、自分たちで作るんだという気持ちを込めて、将来、就きたい職業の発表も行ってくれました。



## ◎ みんなで描こう「WILD ROSE(ワイルドローズ; 野バラ)」

テレビ、新聞などの各マスコミで報道されていたように、猪苗代青年会議所の40周年記念事業として、本校を含む町内複数の会場で、11月3日(土)、4日(日)の2日間に渡って「ウォールアートフェスティバル」が開催されました。これに向けて、本校には、10月の下旬から漫画家の小栗千隼(おぐりちはや)さんと画家の岩切章吾(いわきりしょうご)さんが滞在し、小栗さんは2階廊下踊り場に、岩切さんは、図工室に壁画の制作を行いました。そして、10月27日(土)、「翁島フェスティバル2018」を終えた子ども達は、お家の方々と一緒に体育館でお弁当を食べた後、小栗さんの描いたWILD ROSE(ワイルドローズ; 野バラ)の木に、ステンシルという方法で一人一つずつ好きな場所を選んでバラの花や葉を描いていきました。子ども達の活動を見守る保護者の皆さんからは、「これは、すごい！ 思い出になる。」と言う声が聞かれたり、当日、参観に来ていた卒業生からは、「私たちが在校している時にやって欲しかった。」など様々な声が聞かれたりしました。もちろん、卒業生にも、描いてもらいました。この「WILD ROSE(ワイルドローズ)」は校舎のある限りずっと残って行きます。校舎内がグンと明るくなったばかりか、子ども達にとって素晴らしい思い出になりました。



出来上がったWILD ROSEや図工室に描かれた岩切さんの作品は、本校ホームページにも掲載してありますのでご覧下さい。また、お近くにお出の際は、是非ご来校下さい。尚、その際は、職員室にお出でください。ご案内致します。

### ◎ 第64回青少年読書感想文福島県コンクール

佳作 3年 K.E さん 6年 K.W さん

**受賞おめでとう！！**